

報道関係各位

2018年1月～12月期の「ECO実績」を発表 ～企業間の商行為をIT化、ペーパーレス化はECOにつながる～

株式会社インフォマート（東京都港区 代表取締役社長：長尾 収、以下「当社」）が提供する「BtoBプラットフォーム」における2018年1月～12月の「ECO実績」は、A4紙伝票枚数4億109万枚、杉の木26万本のCO2削減効果となり、「電子商取引はECOにつながる」活動が順調に拡大しています。

「BtoBプラットフォーム」の「ECO実績」概要

当社が提供している「BtoBプラットフォーム」は、電子商取引の利便性により利用企業が増加し、利用企業数278,554社、648,145事業所となりました。（2018年12月末現在）

企業間で授受される膨大な見積書・取引伝票・請求書などのIT化によるペーパーレス化の実現は、大幅なCO2削減効果につながっています。

当社は「電子商取引はECOにつながる」ことが広く世間に普及・浸透することを目指し、当社のシステムを利用いただくことで削減された伝票枚数と、杉の木のCO2吸収量に換算した削減効果を「ECO実績」として発表しております。

今後も、「ECO実績」の発表を継続するとともに、当社のプラットフォームで「電子商取引はECOにつながる」ことが広く世間に普及・浸透することを目指し、「BtoBプラットフォーム」の普及拡大と「ECO活動」を推進してまいります。

URL：https://www.infomart.co.jp/csr/index.asp?pr_20190215

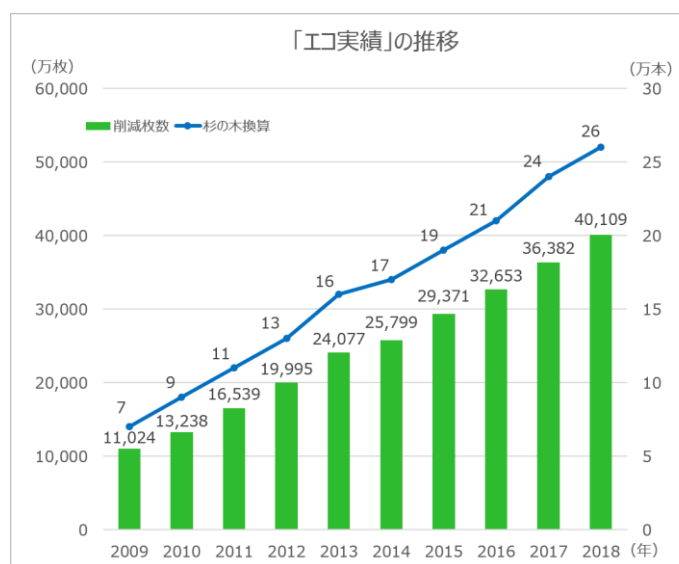
「ECO実績」の内訳

▼2018年1月～12月の実績

削減できた伝票枚数：4億109万枚
CO2排出削減量：237万4,454Kg
杉の木換算：26万9,824本

▼2017年の実績

削減できた伝票枚数：3億6,382万枚
CO2排出削減量：215万3,865Kg
杉の木換算：24万4,757本



(※1) 今回の請求書の削減伝票枚数から換算定義を見直し、それに伴い過去の数値も変更しています。

(※2) 削減伝票枚数の伝票種別（受領伝票・赤伝票受領・請求書・見積書・発注伝票・発送伝票・振替伝票）

杉の木換算：杉の木1本のCO2吸収量を林野庁新基準8.8Kgとし、年間吸収量で換算。

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社インフォマート

広報室 矢内・滝澤 TEL：03-5408-3527（直通） E-mail：im-pr@infomart.co.jp